

都市基盤整備部門

6 暮らしやすい機能的なまちづくり

●熊本天草幹線道路「本渡道路」の整備に伴う周辺整備

「本渡道路」の整備に伴い周辺道路に交通渋滞が発生しないように、周辺道路の整備に向けた調査などを行います。

1,252万円

●公園施設の長寿命化へ

本渡と牛深地域内にある老朽化した公園施設を新しくします。

3,629万円

●天草エアライン(株)による

航空機の購入を支援

平成28年1月から、新しい機体での運航開始を予定します。

21億3,945万円



●御所浦地域の交通対策

離島である御所浦地域の交通対策として、定期航路の船賃の一部支援や、御所浦～棚底間の増便の支援などを行います。

8,079万円

市道の整備・補修
8億4,275万円

河川・港湾の整備
1億1,049万円

保健・医療・福祉部門

4 生き生きと暮らせ共に支え合うまちづくり

●6月から参加申込の受付をスタート！健康づくりをした人にポイントを付与

日本一の健康寿命都市を目指して、運動などに取り組んだ人に市がポイントを付与します。貯まったポイントは、地元商店などで使える商品券と交換できます。

906万円

●特定不妊治療に助成

県が実施している特定不妊治療費助成を受けている人に、市でも助成金を交付します。

600万円

●生活困窮者の自立を支援

相談窓口の設置や就労・生活支援等を市社会福祉協議会に委託するほか、住宅確保給付金の給付などを行います。

3,686万円



●認知症の人とその家族を支援

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域の支援体制を構築するほか、認知症地域支援推進員を配置します。

1,086万円

●保育所の保育料を軽減

保育所（小規模保育事業所を含む）の保育料を全体で10%程度（1,000～3,000円）減額し、保護者の経済的な負担を軽減します。

総務・企画部門

7 持続可能な行政運営ができるまちづくり

●本庁舎建設基本計画を修正

今年度は基本設計を実施

本庁舎建設基本計画を修正し、建設規模を計画当初の15,000㎡から11,000～12,000㎡に、総事業費を約65億円から48億円に見直しました。今年度は、基本設計業務を行います。

5,282万円

※庁舎建設の今後のスケジュール

H27年度…基本設計
28年度…実施設計
29・30年度…本体工事
31年度…旧庁舎解体など

↓
【31年度中の完成を予定します】

●支所機能を充実！

市道や河川、漁港・港湾、排水路等の維持・補修などの市民の皆さんに身近な問題・要望は支所で解決できるように、支所に予算を設けます。



生活環境・防犯防災部門

5 環境と共生した安心・安全なまちづくり

●汚泥再生処理センターを建設

本渡衛生センターと牛深し尿処理場の老朽化に伴い、市内のし尿などを処理する汚泥再生処理センターを建設します。平成28年度の完成を予定します。

11億7,636万円（全体事業費は約30億円）

●老朽危険家屋の除去促進

安心・安全な暮らしと生活環境の保全を図るため、一定の条件を満たした老朽危険家屋を除去する場合に必要な経費を補助します。

2,000万円



●防災行政無線の整備をスタート！

市民の生命・財産を守るため、市内全域の防災行政無線の整備を、平成27年度から同30年度にかけて行います。

8億4,000万円（全体事業費は約38億円）

ごみ・し尿処理
20億1,596万円

消防署の管理・運営
15億2,062万円

交通安全・防犯対策
8,374万円